

## いちのみや市 100周年市民チャレンジ事業 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

本対策は、国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、「いちのみや市 100周年市民チャレンジ事業」における新型コロナウイルス感染拡大を防止するために遵守すべき事項、方針を一宮市総合政策部政策課 100周年推進室（以下「推進室」という）でまとめたものです。

新型コロナウイルスの感染地域における動向や愛知県の意見を踏まえ、適宜見直しを図るものとします。また、国の基本的対処方針や愛知県の感染拡大予防対策指針等に変更があった場合にも見直しを図るものとします。

### 《開催の判断》

- ・愛知県に「緊急事態宣言」が発出された場合、または、一宮市に「まん延防止等重点措置」が発出された場合の事業の開催については、原則、主催団体が判断してください。
- ・ただし、一宮市の感染状況や近隣地域の動向などを踏まえ、市から事業の縮小又は中止をお願いする場合があります。

### 《開催する場合の取扱》

- ・開催される場合には、国や県が提示するガイドラインを遵守し、新型コロナウイルスの感染防止に十分ご注意ください。また、チェックリスト（別添）により、実施事業がガイドラインに沿った形になるようチェックしてください。
- ・ガイドラインを遵守しない場合や市からの要請にに応じていただけない場合は、支援金をお支払いすることはできません。

【詳しい内容は、以下でご確認ください。】

### 『上限人数等』

- ・ホール等屋内会場を使用するイベントは定員の50%以内とする。
- ・会場内、ブース内のソーシャルディスタンスを意識し、3密の防止に努める。
- ・同一グループは4人までとし、グループの間は1席空けるなど十分な間隔の確保に努める。
- ・席を設けない（立見等）場合は、隣と1m以上空ける。

### 『出演者の取組み』

- ・発熱等体調に異常がある場合や以下の事実がある場合には来場を控える。
- ①過去 14 日以内に発熱や咳、咽頭痛、味覚障害等の症状で受信又は服薬した。
- ②過去 14 日以内に PCR 検査陽性者と濃厚接触がある。
- ③同居家族や身近な知人に感染の疑いがある人がいる。
- ④過去 14 日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要としている国・地域への渡航並びに当該地域居住者と濃厚接触がある。
- ・マスクの着用、手指消毒、咳エチケットの徹底
- ・推進室から求められたときに提出できるよう、参加者全員の個人情報（氏名・連絡先）ならびに出演者全員の出演日の検温状況を必ず記録する。
- ・歌唱等を行う場合、演者と観客との距離（最低 2m）を確保する。
- ・厚生労働省接触確認アプリ COCOA のインストール

### 『来場者への事前周知』

- ・発熱等体調に異常がある場合や以下の事実がある場合には来場を控える。
- ①過去 14 日以内に発熱や咳、咽頭痛、味覚障害等の症状で受信又は服薬した。
- ②過去 14 日以内に PCR 検査陽性者と濃厚接触がある。
- ③同居家族や身近な知人に感染の疑いがある人がいる。
- ④過去 14 日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要としている国・地域への渡航並びに当該地域居住者と濃厚接触がある。
- ・高齢者や基礎疾患のある者は人混みをできる限り避ける。
- ・マスクの着用、手指消毒、咳エチケットの徹底
- ・大人数での来場は控える。
- ・厚生労働省接触確認アプリ COCOA のインストール

### 『室内で開催するイベントでの対応』

- ・検温システムの設置
- ・消毒液の設置、マスク着用（フェイスガード）の義務付け
- ・距離（1～2m）を取った入場管理
- ・来場チケットの個人情報（氏名・連絡先）は必ず記入していただき提出を受ける。  
提出は、受付 Box などを利用し接触を避ける。

### 『入退場口での対応』

- ・待機列は一定の距離を保つよう誘導する。
- ・入退場で混雑が予想できる場合は、規制入退場（事前告知）を実施する。

### 『感染防止対策』

- ・来場チケットはイベント終了後1か月間保管し、その後破棄する。
- ・万が一感染者が出た場合は、公式サイトやSNS等を活用し来場者へ通知する。
- ・厚生労働省接触確認アプリ COCOA のインストール
- ・会場内に消毒用アルコールと注意喚起サインなどを設置する。

### 『従事者が取組むべき事項』

- ・発熱等体調に異常がある場合や以下の事実がある場合には来場を控える。
- ①過去14日以内に発熱や咳、咽頭痛、味覚障害等の症状で受信又は服薬した。
  - ②過去14日以内にPCR検査陽性者と濃厚接触がある。
  - ③同居家族や身近な知人に感染の疑いがある人がいる。
  - ④過去14日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要としている国・地域への渡航並びに当該地域居住者と濃厚接触がある。
- ・マスクの着用、手指消毒、咳エチケットの徹底
  - ・従事者全員の検温状況を記録する。
  - ・会場内の適切な換気 1～2時間に（5～10分）二酸化炭素濃度測定器の活用
  - ・不特定多数の人が触れる場所の消毒の徹底
  - ・消毒用アルコールなどの設置
  - ・個人情報（氏名、連絡先）の取得（1か月保管後処分）
  - ・厚生労働省接触確認アプリ COCOA のインストール
  - ・不特定多数の人が触れる場所（ドアノブ等）の消毒
  - ・感染予防できるような備品や消耗品（使い捨て手袋など）の活用
  - ・待機列は一定の距離を保つよう誘導する。

### 『会期中』

- ・会場内での不用意な移動の自粛
- ・マスクの着用、咳エチケットの徹底
- ・呼び込みや案内などは大声の発生を避ける。
- ・不特定多数の人が触れる場所（ドアノブ等）の消毒
- ・会場内の適切な換気 1～2時間に（5～10分）二酸化炭素濃度測定器の活用
- ・清掃やゴミ拾いを行う際は、手袋の着用、手指消毒、手洗いを徹底する。

### 『屋外』

- ・感染防止対策の積極的な発信
- ・ソーシャルディスタンスの確保と3密の防止の呼びかけ

### 『イベント終了後』

- ・不特定多数の触れた場所の消毒
- ・感染の疑いのある者が発生した場合は、公的機関の指導を基に適切に対応する。
- ・主催者の責任で、清掃、消毒を実施する。
- ・清掃やゴミ拾いを行う際は、手袋の着用、手指消毒、手洗いを徹底する。

### 『感染が疑われる場合』

- ・陽性と確認された場合、勤務先や関係先に連絡し、医療機関又は保健所の指示に従い行動。
- ・来場者の場合は、他の来場者と区別し待機させ、他の来場者と接触させない。
- ・来場者、従事者の名簿を提出し、保健所の調査に備える。
- ・感染の疑いのある者の帰宅手段を確保する。